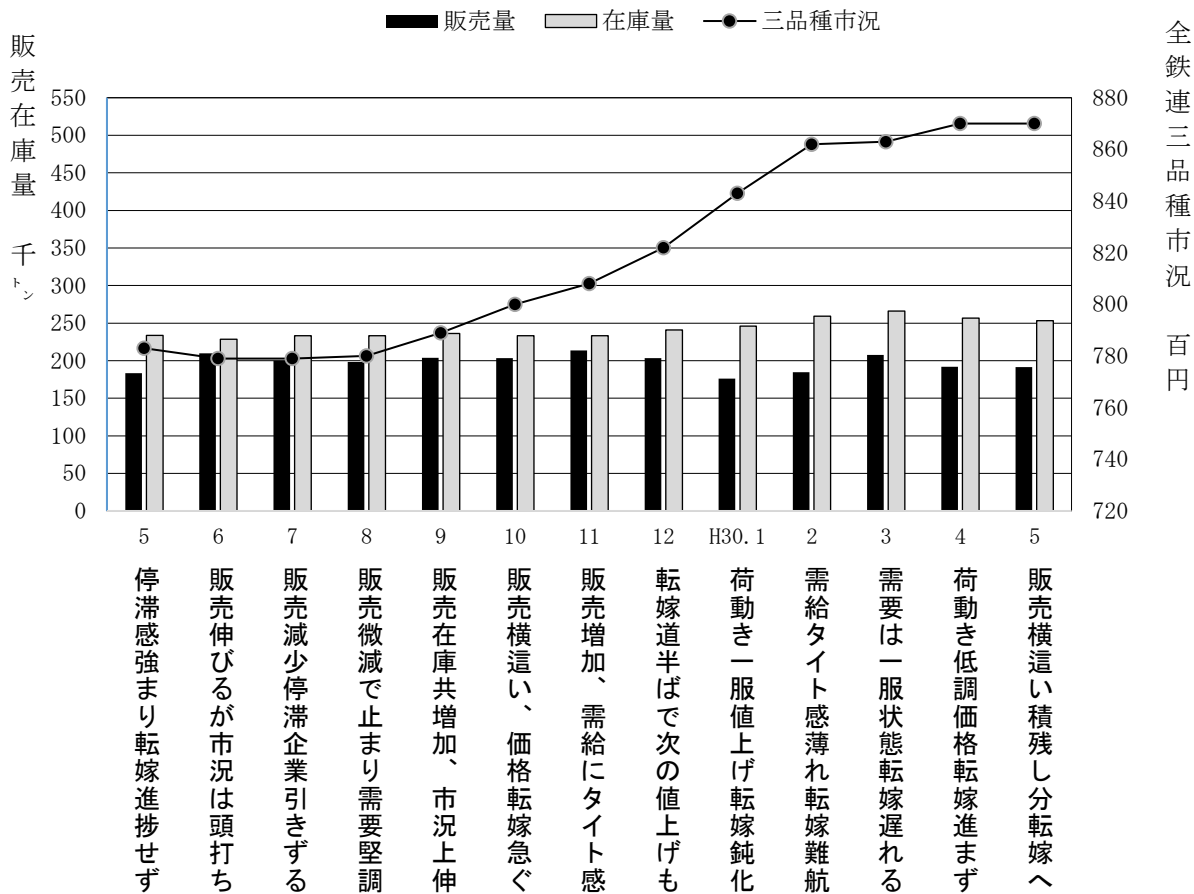


<総計欄> 5月の仕入量は188,381トン前月比+3.2%、前年同月比+3.7%、販売量は191,698トン前月比±0.0%、前年同月比+4.4%。前月比では仕入増、販売は横ばいでしたが、前年同月比では仕入、販売とも増加でした。一方、在庫量は253,480トン前月比-1.3%、前年同月比+8.5%。在庫は前月比減少、前年同月比増加。在庫率は132.2ポイントと下降。メーカーからの押込みもあり仕入が増加。需要に関して例年5月の販売量は前月比で減少する傾向だが今年に限っては横ばいで推移した。メーカーの強気姿勢は変わらず、流通は積み残し分の価格転嫁に努めている。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼が3.5%減少、東京0.2%増加、大阪9.8%減少、愛知は13.5%著減しています。H形鋼は2.1%増加、東京1.0%微増、大阪2.2%減少、愛知11.4%著増となっています。その他品種では山形鋼4.1%増加、溝形鋼0.3%微増、コラム0.4%微減、C形鋼1.7%増加しています。<在庫欄> 品種別では異形棒鋼12.9%著減、東京1.3%減少、大阪47.4%著減、愛知0.8%微増。H形鋼は1.6%増加、東京1.0%増加、大阪0.3%微増、愛知5.1%増加しています。その他品種では山形鋼1.9%減少、溝形鋼1.0%減少、コラム1.2%減少、C形鋼2.4%減少となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移



全鉄連三品種市況 百円